

京都市交響楽団

THE SPECIAL CONCERT OF 特別演奏会 THE CITY OF KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

広上淳一がこよなく愛する大河ドラマと
ベートーヴェン交響曲第8番を、
新年お馴染みのJ.シュトラウスの名曲と共に
盛大にお送りいたします

佐藤直紀：NHK大河ドラマ「青天を衝け」メインテーマ
ヨハン・シュトラウス二世：喜歌劇「ジプシー男爵」から入場行進曲
ジョン・グラム：NHK大河ドラマ「麒麟がくる」メインテーマ
ヨハン・シュトラウス二世：ワルツ「南国のぼら」作品388
服部隆之：NHK大河ドラマ「真田丸」メインテーマ
エバン・コール：NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」メインテーマ
ヨハン・シュトラウス二世：ポルカ「ハンガリー万歳」作品332
吉俣良：NHK大河ドラマ「篤姫」メインテーマ
ベートーヴェン：交響曲 第8番 ヘ長調 作品93

Naoki Sato: "Seiten o Tsuke" - NHK Taiga Drama Main Theme
Johann Strauss II: "Der Zigeunerbaron", operetta - Einzugsmarsch
John Graham: "Kirin ga Kuru" - NHK Taiga Drama Main Theme
Johann Strauss II: Rosen aus dem Süden, waltz op.388
Takayuki Hattori: "Sanada Maru" - NHK Taiga Drama Main Theme
Evan Call: "The 13 Lords of the Shogun" - NHK Taiga Drama Main Theme
Johann Strauss II: Elfen a Magyar, polka op.332
Ryo Yoshimata: "Atsuhime" - NHK Taiga Drama Main Theme
Beethoven: Symphony No.8 in F major op.93



©井上写真事務所 井上嘉和

指揮 広上淳一

Conductor
Junichi Hirokami

©Masaaki Tomitori

“ニュー
イヤ
ー
コン
サ
ー
ト
”

2023
1 | 8 日

午後2時30分開演
(午後1時30分開場)

京都コンサートホール

SUN, JANUARY 8, 2023 / 2:30PM KYOTO CONCERT HALL
京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

2022
11/12 日から
発売

チケット
ご予約

入場料 S ¥5,500 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)

- 京都コンサートホール (075) 711-3231 ● ロームシアター京都 (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 204-807
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 55652

◆「U22」(当日残席がある場合のみ発売) S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000 C ¥1,000

※22歳以下のお客様が対象です。開演1時間前から発売(当日券売場にてお買い求めください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。ご購入及びご入場の際には年齢の確認できる証明書をご提示ください。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。

(お子様お1人につき1,000円/2022年12月28日までに京響075-222-0347へお申し込みください)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付を中止させていただく場合もございます。

◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10% OFF)があります。
京響(075-222-0347)までお問い合わせください。

◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。
京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います
(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。



関西から

文化力
POWER OF CULTURE

京都

kyoto concert hall

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/> →
京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



京都市交響楽団 特別演奏会

「ニューイヤーコンサート」

THE SPECIAL CONCERT OF THE CITY OF KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA "NEW YEAR CONCERT"

ニューイヤーにぴったりのワルツやポルカに、広上淳一選曲による大河ドラマメインテーマ集を交え、ミルフィーユに仕立てた前半。後半は広上がベートーヴェンで最も愛する第8番の交響曲をお楽しみください。新しい年への期待。新春の慶。なんとも言えないウキウキな気分ぴったりのプログラムです。「年の始めの例（ためし）とて」と歌にもありますが、年の始めの恒例行事として、京響ニューイヤーコンサートへお越しいただけるのをオーケストラ一同、お待ちしております。

指揮
広上淳一



Conductor
Junichi Hirokami

©伊藤菜々子

東京生まれ。尾高淳忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送響、コンサートヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィルのポストを歴任、このうちノールショピング響とは94年来日公演を実現、さらに米国ではコロンバス交響楽団音楽監督を務め、ヨーヨー・マ、五嶋みどりをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。近年では、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、バルセロナ響、サンクトペテルブルク・フィル、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でもシドニー歌劇場デビューにおけるヴェルディ《仮面舞踏会》、《リゴレット》が高く評価されたのを皮切りに、グルック、モーツァルトからブッチェニ、さらにオスバルト・ゴリホフ《アイナダマール》の日本初演まで幅広いレパートリーで数々のプロダクションを成功に導いている。2013年「第32回藤堂音楽賞」、2015年京響とともに「第46回サントリー音楽賞」、2016年「第36回有馬賞」を受賞。2019年度「京都市文化功労者」。2020年「令和2年度京都新聞大賞」受賞。京響においては、2008年4月から2020年3月まで第12代常任指揮者（2014年4月からミュージック・アドヴァイザーを兼務）、2020年4月から2022年3月までは第13代常任指揮者兼芸術顧問を務めた。現在は日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一、京都コンサートホール館長。2022年9月からオーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダーに就任。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーを開催。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回（2016年度）音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2017年4月から下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立。2020年4月から第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月からは第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任することが決定し、京響は今、新たなステージへ向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

京都市交響楽団



City of Kyoto Symphony Orchestra

©井上写真事務所 井上嘉和

ご来場のお客様へ

新型コロナウイルス
感染拡大防止に関しての
ご理解とご協力をお願い

以下の症状があるお客様はご来場をお控えください ●来場前に検温し、平熱と比べて高い発熱がある方、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方。 ●新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。 ●その他、体調に不安がある方（高齢者や既往歴のある方等、重症化リスクの高い方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします）。

ご来場される際は以下にご協力ください ●マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。 ●ご自身の顔（目、鼻、口など）を触る行為をお気をつけいただくとともに、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。 ●ホール内でのご歓談はお控えください。

公演当日のホールにおける感染拡大防止・予防への対応 ●ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのご来館者様の検温を実施いたします。 ●ホール内の換気をより強化し、外気取入れによる換気を行います。 ●ホール内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどのホール内消毒を強化いたします。 ●演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。 ●プログラム等の手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただけますようお願いいたします。 ●出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。 ●スタッフも、お客様への声がけをできる限り控えさせていただきます。あらかじめご了承ください。